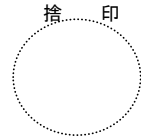


熊谷市再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費補助金交付申請書(兼請求書)

熊谷市再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費補助金交付要綱第8条の規定により、次のとおり申請します。
申請に当たっては、7に掲げる「設備管理及び補助金申請に当たっての注意事項」を確認しました。



字加入
字削除

1 申請者

| | | | | | |
|--|---|---|---|-------------------------|--|
| 申請者区分 | <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 (<input type="checkbox"/> 管理組合) | | | 印 | |
| フリガナ 氏名 (法人にあつては名称 および代表者の氏名) | | | | | |
| 住所 (法人にあつては 事業所の所在地) | 〒 — 熊谷市 | 電話番号 | () | ※屋間連絡のつく連絡先を ご記入ください | |
| 設備の設置等を行った 建築物の状況 | <input type="checkbox"/> 申請者単独所有 <input type="checkbox"/> その他(共有等) | <input type="checkbox"/> 戸建 <input type="checkbox"/> 集合 | <input type="checkbox"/> 既築 <input type="checkbox"/> 新築 | | |

2 同意事項

下記事項を確認した上で、申請者が自署を行ってください。(法人である事業者および管理組合の場合は記名押印してください。)

| | |
|--|----------------|
| 補助対象要件である市税納付状況確認のため、 市税情報の照会を行うことに同意します。 | 申請者自署 _____ |
|--|----------------|

3 設置等を行った設備 ※申請する設備すべてについて記載してください。第2面も記載欄があります。

| 設備の種類 | 設置日等 | ※2 補助金申請額 | (市使用欄) |
|--|----------|-----------|--------|
| <input type="checkbox"/> 太陽光発電システム | ※1 年 月 日 | 円 | |
| <input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム【自然循環型】 | 年 月 日 | 円 | |
| <input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム【強制循環型】 | 年 月 日 | 円 | |
| <input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池システム(エネファーム) | 年 月 日 | 円 | |
| <input type="checkbox"/> 家庭用蓄電システム | 年 月 日 | 円 | |
| <input type="checkbox"/> 地中熱利用システム | 年 月 日 | 円 | |

※1 系統連系日(購入開始年月日)をご記入ください ※2 1,000円未満は切り捨ててください

4 補助金の交付先

補助金はクマぶら(LINEアプリ)内にある地域電子マネー「クマPAY」に、交付決定後に入金となります。

第2面にある、7 設備管理及び補助金申請に当たっての注意事項 (7)の内容を確認してください。

| | | | | |
|----------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------|
| クマPAYを登録済の電話番号 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | ※番号誤りにご注意の上、 申請者本人のものをご記入ください。 |
| クマPAYカード番号 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | |

5 添付書類

- (1) 設備の設置に要した経費の領収書の写し
- (2) 設置工事費内訳書(様式第2号又は第2号の2)
- (3) ⑦太陽光発電システムは、住宅全体及び太陽電池モジュールの(JIS)公称最大出力値が確認できる配置図等
⑧地中熱利用システムは、掘削孔の深度及び設備の設置位置等が確認できる施工図面等
- (4) 太陽光発電システム以外の設備は、設置した設備の保証書の写し
- (5) 地中熱利用システムはパンフレット等の写し(設備の規格がわかるもの)
- (6) 設備全体が確認できる設置工事完了後の現況写真(地中熱利用システムは設置前の状態がわかる写真、
太陽光発電システム以外の設備は、設備全体のほかに型式・製造番号の確認できる写真も含む。)
- (7) 太陽光発電システムは、東京電力パワーグリッド(株)発行の「発電設備連系完了のお知らせ」及び「接続契約のご案内」の写し、
又は、東京電力パワーグリッド(株)Webサイト「購入実績お知らせサービス～購入電力量のお知らせ～」を印刷したもの等、
系統連系の完了年月日を確認できる書類
- (8) 設備を設置した住宅が共有の場合、又は申請者以外が所有する場合は、設備設置及び補助金申請同意書(様式第3号)
- (9) その他市長が必要と認める書類

第2面にも記載欄があります

6 補助金交付申請設備内訳

第1面の設置等を行った設備でチェックしたすべての設備について、記入してください。

| | | | |
|--|--------------------|--|------------------------|
| <input type="checkbox"/> 太陽光発電システム | | | |
| (1)販売会社名 | | (2) 太陽電池モジュールの出力 <small>※小数点以下第2位まで記入し、第3位以下は切り捨て</small> | kW |
| <input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム【自然循環型】 | | | |
| (1) メーカー名 | | (2) 型番 | |
| <input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム【強制循環型】 | | | |
| (1) メーカー名 | | (2) 型番 | |
| <input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池システム(エネファーム) | | | |
| (1)燃料電池ユニットのメーカー名 | | (2) 燃料電池ユニットの品名 | |
| (3)燃料電池ユニットの製造番号 | | | |
| (4)貯湯ユニットのメーカー名 | | (5)貯湯ユニットの品名 | |
| (6)貯湯ユニットの製造番号 | | | |
| <input type="checkbox"/> 家庭用蓄電システム | | | |
| (1) メーカー名 | | (2) パッケージ型番 | |
| <input type="checkbox"/> 地中熱利用システム | | | |
| (1) メーカー名 | | (2)機種名(型式) | (3)年間エネルギー効率 |
| (4)熱交換の媒体 | その他の場合は具体的な媒体名 () | | |
| (5)掘削孔の本数 | 本 | (6)熱交換器の深度 | m (7)熱交換井の帯水層の深度 m ~ m |
| (8)地中埋設水平ループの深度 | m | (9)地中埋設水平ループの総延長 | m |
| (10)地中熱を利用するための設備 | その他の場合は設備名 () | | |
| | メーカー名 | 機種名(型式) | |

7 設備管理及び補助金申請に当たっての注意事項

- (1) 設備の設置および使用により生ずる光の反射や騒音等の発生の防止に配慮し、周辺環境の保全に努めてください。
- (2) 設備を設置することによって立地上又は構造上の危険が生じないことを確認した上で、申請をしてください。
- (3) 設備は善良なる管理者の注意をもって管理し、要綱で定める耐用年数経過以前に設備を処分する場合は、あらかじめ市長の承認を受けてください。
- (4) 市が設備の設置の状況を確認するため、現地調査等を行う場合があります。
- (5) 総務省によれば、太陽光発電システムを構成する一部機器から発射される不要電波等により、地方公共団体の防災行政無線や消防・救急デジタル無線等に障害を与える可能性があるとのことです。
無線通信への影響を低減させる具体的な方法として、不要発射が少ないと見込まれる装置(例えば、CISPR11第6.2版の基準に整合していることの認証を受けた装置)の選定や、電力線の遮蔽を行うなど、無線通信への影響を低減する施工の実施について、御理解・御協力をお願いいたします。
- (6) 設備の設置等を行った住宅、事業所又は区分所有建築物に、市の補助金の交付を受けた同一種別の設備(当該補助金の交付を受けた設備の設置日が申請日において耐用年数を経過している場合を除く。)又は交付を申請している同一種別の設備が存する場合は申請できません。
- (7) 補助金は、地域電子マネー「クマPAY」で交付します。
申請者は、補助金申請時点でクマぶら(LINEアプリ)内にあるクマPAYの会員登録を完了している必要があります。クマPAYを登録済の電話番号及びクマPAYカード番号は、申請者本人のものをご記入ください。
誤ったクマPAYカード番号を記載した場合、補助金申請者ではない方に付与される場合があります。
なお、その場合であっても、申請者に再度付与することはできません。